



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 株式会社 ニッキ
 コード番号 6042 URL <http://www.nikkinet.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 和田 孝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 田中 宣夫
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 046-285-0227

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	6,988	14.7	361	△20.0	446	△8.0	347	△34.7
25年3月期第3四半期	6,091	△8.7	451	△29.9	485	△15.9	532	△46.9

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 594百万円 (△8.3%) 25年3月期第3四半期 648百万円 (△30.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	
26年3月期第3四半期	37.09	—	
25年3月期第3四半期	56.82	—	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	12,658	5,066	5,066	39.4	39.4	532.40
25年3月期	11,557	4,594	4,594	39.1	39.1	481.95

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 4,990百万円 25年3月期 4,517百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,300	8.3	430	△34.7	410	△45.3	330	△63.7	35.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1社 (社名) NIKKI INDIA FUEL SYSTEMS PRIVATE LIMITED、除外 1社 (社名)

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	10,000,000 株	25年3月期	10,000,000 株
26年3月期3Q	626,202 株	25年3月期	625,897 株
26年3月期3Q	9,374,081 株	25年3月期3Q	9,374,873 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融政策や財政政策などの経済対策を背景として、円高是正・株価回復が進み、景気回復の兆しが見られました。一方、世界経済は、米国では緩やかな景気回復基調が継続し、欧州では脆弱ながらも持ち直しの動きが見られるものの、一部新興国の経済成長の鈍化等の要因により、総じて先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の業績は、ガス機器部門と汎用機器部門の販売が堅調に推移し、連結売上高は69億8千8百万円（前年同期比14.7%増加）となりました。

損益につきましては、第3四半期会計期間においては前年同期を上回る利益を計上しておりますが、第2四半期累計期間までのインド子会社の生産開始による初期費用負担増加や、生産拠点の見直しに伴う一時的な代替生産コスト増等の要因により営業利益は3億6千1百万円（同20.0%減少）、経常利益は4億4千6百万円（同8.0%減少）、四半期純利益は3億4千7百万円（同34.7%減少）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

自動車機器事業は自動車用気化器等の販売が減少し、売上高は6億6千7百万円（同1.3%減少）となりましたが、コスト削減効果等によりセグメント利益は7千1百万円（同25.6%増加）となりました。

ガス機器事業は新規顧客との取引開始や北米向けフォークリフト用ガス噴射機器の回復等により売上高は32億5千7百万円（同16.0%増加）となったものの、販売商品の構成変化や一部製品についての市場処理費用負担等もあり、セグメント利益は1億2千9百万円（同13.7%減少）となりました。

汎用機器事業は主要マーケットである米国向け販売が堅調に推移したことにより、売上高は45億2千1百万円（同19.5%増加）となったものの、インド子会社の生産開始による初期費用負担増加や、生産拠点の見直しに伴う一時的な代替生産コスト増等の要因により、セグメント損失は1億8千6百万円（前年同期は1億3千2百万円の損失）となりました。

不動産賃貸事業は売上高4億1千2百万円（同0.0%増加）、セグメント利益は3億7千2百万円（同4.3%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産の残高は126億5千8百万円と、前連結会計年度末と比べて11億1百万円増加しました。主な増減項目は、建物及び構築物の増加（5億1千万円）、機械装置及び運搬具の増加（5億3百万円）であります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は75億9千1百万円と、前連結会計年度末と比べて6億2千8百万円増加しました。主な増減項目は、その他流動負債の増加（8億9千8百万円）、長期借入金の減少（2億3千5百万円）であります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は50億6千6百万円と、前連結会計年度末と比べて4億7千2百万円増加しました。主な増減項目は、利益剰余金の増加（2億2千5百万円）、その他有価証券評価差額金の増加（1億円）及び為替換算調整勘定の増加（1億4千7百万円）であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年10月29日に開示いたしました通期連結・個別予想値の変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、非連結子会社でありましたNIKKI INDIA FUEL SYSTEMS PRIVATE LIMITEDは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,704,152	2,301,270
受取手形及び売掛金	1,815,353	1,560,215
商品及び製品	377,556	518,145
仕掛品	773,746	996,666
原材料及び貯蔵品	52,535	39,083
その他	401,103	667,124
貸倒引当金	△6,871	△5,184
流動資産合計	6,117,575	6,077,322
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,907,778	2,418,101
機械装置及び運搬具（純額）	951,110	1,454,533
その他（純額）	558,123	803,542
有形固定資産合計	3,417,012	4,676,177
無形固定資産		
投資その他の資産	196,837	171,192
投資有価証券	1,816,976	1,708,369
その他	8,845	25,196
投資その他の資産合計	1,825,821	1,733,566
固定資産合計	5,439,671	6,580,936
資産合計	11,557,247	12,658,259
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,031,494	1,136,660
短期借入金	1,727,880	1,842,180
未払法人税等	49,651	191,360
賞与引当金	140,279	71,143
その他	647,953	1,546,918
流動負債合計	3,597,259	4,788,264
固定負債		
長期借入金	431,830	196,120
退職給付引当金	1,465,043	1,391,936
役員退職慰労引当金	84,939	101,410
環境対策引当金	7,352	5,907
その他	1,376,582	1,108,187
固定負債合計	3,365,747	2,803,561
負債合計	6,963,006	7,591,825

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	49,674	49,674
利益剰余金	3,658,497	3,883,540
自己株式	△295,877	△295,966
株主資本合計	3,912,295	4,137,249
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	685,921	786,633
為替換算調整勘定	△80,382	66,731
その他の包括利益累計額合計	605,539	853,364
少数株主持分	76,406	75,819
純資産合計	4,594,241	5,066,433
負債純資産合計	11,557,247	12,658,259

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	6,091,590	6,988,423
売上原価	4,744,745	5,561,293
売上総利益	1,346,844	1,427,130
販売費及び一般管理費	895,500	1,065,938
営業利益	451,343	361,192
営業外収益		
受取利息	1,928	4,091
受取配当金	25,923	31,926
為替差益	61,602	80,361
その他	6,864	21,370
営業外収益合計	96,319	137,751
営業外費用		
支払利息	53,012	44,966
その他	9,635	7,957
営業外費用合計	62,647	52,923
経常利益	485,016	446,019
特別利益		
固定資産売却益	138	69,335
特別利益合計	138	69,335
特別損失		
固定資産除売却損	3,007	3,164
特別損失合計	3,007	3,164
税金等調整前四半期純利益	482,146	512,191
法人税等	10,851	176,478
少数株主損益調整前四半期純利益	471,295	335,712
少数株主損失(△)	△61,339	△11,940
四半期純利益	532,634	347,653

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	471,295	335,712
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	193,093	100,711
為替換算調整勘定	△15,797	158,467
その他の包括利益合計	177,296	259,178
四半期包括利益	648,591	594,891
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	706,574	595,478
少数株主に係る四半期包括利益	△57,982	△587

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	自動車機器事業	ガス機器事業	汎用機器事業	不動産賃貸事業	合計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
売上高							
外部顧客への売上高	675,925	2,808,709	3,783,583	412,399	7,680,618	△1,589,028	6,091,590
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	675,925	2,808,709	3,783,583	412,399	7,680,618	△1,589,028	6,091,590
セグメント利益(又は損失△)	57,240	149,897	△132,130	356,677	431,684	19,659	451,343

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△1,589,028千円及びセグメント利益の調整額19,659千円は、主に連結会社間の内部取引消去等の連結修正金額であります。

2. セグメント利益(又は損失△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	自動車機器事業	ガス機器事業	汎用機器事業	不動産賃貸事業	合計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
売上高							
外部顧客への売上高	667,353	3,257,456	4,521,685	412,421	8,858,916	△1,870,492	6,988,423
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	667,353	3,257,456	4,521,685	412,421	8,858,916	△1,870,492	6,988,423
セグメント利益(又は損失△)	71,888	129,433	△186,045	372,109	387,385	△26,192	361,192

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△1,870,492千円及びセグメント利益の調整額△26,192千円は、主に連結会社間の内部取引消去等の連結修正金額であります。

2. セグメント利益(又は損失△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。